

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	水道産業国際展開推進事業費	担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度～平成29年度(予定)	担当課室	水道課	水道課長 石飛 博之			
会計区分	一般会計	施策名	IV 4 2 安全で質が高く災害に強い水道を確保する。				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	水道ビジョン				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>「新成長戦略」に位置づけられた「パッケージ型インフラ海外展開」及び「国際標準化戦略」の成長戦略実行計画(工程表)を推進するための施策として、我が国の水道産業の国際展開を推進するための取組を進めていく。</p> <p>日本の官民のノウハウを活用し、アジア等において信頼性の高い水道の構築を図りつつ、水道産業の国際展開を支援する。</p>						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>日本の水道界がアジア各国の水道の発展に貢献するとともに、国際市場に展開していくことを支援するため、次の業務を実施するもの。</p> <p>① 水道セミナー開催 ② 水道産業国際展開ケーススタディ及び水道技術普及促進のためのネットワーク整備 ③ 国際標準獲得のための体制整備 ④ 海外水ビジネス創造のための官民連携型案件発掘・形成事業</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	22	22	48	37	39
		補正予算					
		繰越し等					
		計	22	22	48	37	39
		執行額	22	21	43		
	執行率(%)	100.0%	95.5%	89.6%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	日本の水道産業の国際展開推進を図り、官民が共同して海外展開に取り組んでいくための体制整備を検討するものであり、事業の性質から数値で定量的に成果目標を示すことが出来ない。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①セミナー開催 ②調査実施国数 ③標準化業務件数 ④案件発掘国数	活動実績 (当初見込み)	①(回)	①3	①2	①2	—
			②(国)	②3	②3	②3	
		③(件)	③-	③-	③1		
		④(国)	④-	④-	④3	④3	
				(①3 ②1 ③- ④-)	(①2 ②2 ③- ④-)	(①2 ②3 ③1 ④3)	(①1 ②3 ③1 ④2)
単位当たりコスト	①(4百万円/回) ②(5百万円/国) ③(7百万円/件) ④(3百万円/国)	算出根拠	①執行額/セミナー開催回数 ②執行額/調査実施国数 ③執行額/業務件数 ④執行額/案件発掘国数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	水道セミナー開催	5.2	8.3				
	水道産業国際展開推進調査	5.3	4.9				
	水道技術普及促進ネットワーク整備	11.4	11.2				
	国際標準獲得体制整備	6.8	6.7				
	海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業	8.3	8.3				
	計	37	39				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・ 状況・ 予算の 状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	我が国の水道産業の国際展開を推進するための取組を進めていくことは広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	我が国の水道産業の国際展開を推進するための取組を進めていくことは国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	不用については、一般競争入札等による入札差額によるものである。
資金の 流れ、 費目・ 用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	業務を実施するにあたり、一般競争入札等を行い、競争性の確保を図っているため、支出先の選定も妥当である。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	調査実施件数によるところがあるが、適正な執行を行い、単位あたりコスト削減に今後も努めることとする。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	本事業を実施することで安全で質の高い水道が受益者に提供されることから、負担関係は妥当である。
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	成果物の発注及び納品過程において費目・用途を十分に把握できている、事業目的に真に必要なものに限定されている。
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	水道産業を国際展開するための諸外国との関係強化が図られていることから、実行性の高い手段といえる。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	事業の性質から数値で定量的に成果目標を示すことは出来ないが、活動実績は見込みに見合ったものとなっている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	水道産業を国際展開するための諸外国との関係強化が図られていることから、成果物は十分に活用されている。
点検結果	支出先や用途については、成果物の発注及び納品過程において十分に把握できている。内容については、受託者と適宜協議し、仕様に見合った成果品となっている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	事業の必要性、執行の観点からの評価としては概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	337	平成23年行政事業レビュー	306

厚生労働省  
39百万円

①水道セミナー開催業務  
【一般競争入札】

A. (社)日本水道協会  
9百万円

インド 水道セミナー 開催  
カンボジア 水道セミナー 開催

②水道産業国際展開推進事業  
【総合評価入札】

B. パシフィックコンサルタンツ(株) 15百万円

アジア各国との交流推進に関する調査  
インドにおける現地調査  
インドネシアにおける現地調査  
フィリピンにおける現地調査

③水道分野国際標準戦略推進業務  
【一般競争入札】

C. パシフィックコンサルタンツ(株) 7百万円

国際標準化戦略検討委員会・水道部会の開催  
水道分野国際標準化戦略検討のための調査  
水道分野国際標準化アクションプランの実施

④ 水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業  
【総合評価入札】

D. 民間業者(3) 8百万円

ベトナム、マレーシア、アゼルバイジャンでの案件発掘調査

対象外(事務費) 4百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.(社)日本水道協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	3			
直接経費	印刷製本費、旅費、通訳費、翻訳費等	5			
計		8	計		0
B.(株)パシフィックコンサルタンツ			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	9			
直接経費	印刷製本費、旅費、ワーキンググループ開催事務費等	6			
計		15	計		0
C.(株)パシフィックコンサルタンツ			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	5			
直接経費	印刷製本費、旅費、委員会開催事務費等	2			
計		7	計		0
D.(株)松尾設計			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	2			
直接経費	印刷製本費、旅費等	1			
計		3	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.(社)日本水道協会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本水道協会	水道セミナー開催業務	8	1	88%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.(株)パシフィックコンサルタンツ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)パシフィックコンサルタンツ	水道産業国際展開推進事業	15	1	100%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.(株)パシフィックコンサルタンツ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)パシフィックコンサルタンツ	水道分野国際標準戦略推進業務	7	1	79%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.民間業者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)松尾設計	水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業(ベトナム等)	3	1	100%
2	(株)東京設計事務所	水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業(インドネシア等)	3	1	85%
3	神栄リビングインダストリー	水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業(アジア諸国等)	2	1	50%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					